



表紙画 奥津国道氏 題字 松澤輝次先生



発行／向上高等学校同窓会
 こゆるぎ会
 〒259-1185
 神奈川県伊勢原市見附島411番地
 向上高等学校
 こゆるぎ会事務局
 TEL 0463-96-0411
 印刷／榊横浜綜合写真
 TEL 045-472-2510

齋藤登さん 瑞宝単光章を受章



表彰状を持つ齋藤さん

昭和44年度に本校を卒業した齋藤登さんが、4月29日に内閣府から発表された叙勲受章者に選ばれ、瑞宝単光章を受章した。

齋藤さんは本校を卒業後、国立印刷局小田原工場に47年間勤務。在職中は国民生活に不可欠な日本銀行券（一万円札や五千円札等）の特殊インク製造に長年携わった。併せて、紙幣印刷手法に関わる特許取得および科学技術庁長官賞を受賞するなど独立行政機関印刷局の技術力向上と紙幣文化向上に大きく貢献した功労者として受章に至った。

役員を募集しています！

こゆるぎ会の発展と卒業生のためのイベント運営のために新規役員を募集しています。ご協力いただける方は下記のQRコードよりこゆるぎ会のお問い合わせページに進んでいただき新規役員協力の旨を送信してください。



ご注意ください！振り込め詐欺

最近、本校の関係者を名乗った「振り込め詐欺」が多く起きています。

「進路を確認したい」や「卒業者の名簿を作成したい」、「関東大会の寄付を募ります」、など手口は様々です。本校では、一切そのような行為は行っておりませんので、ご注意い

だきますようお願いいたします。そのほか、卒業生の個人情報を聞き出そうとする不審な電話がかかってくることもあります。

防止策として警視庁、神奈川県警から確認の電話がご自宅に入ることもありますので、その節はご協力ください。

事務局からのお願い

会員の皆様の住所等に変更があったときは、同窓会ホームページの「名簿データベース」の変更を各人をお願いします。並行して事務局にも連絡を頂ければ幸いです。（題字下に連絡先）

こゆるぎ会に寄せる思い

団扇の活用で校歌の浸透に

会長 高倉孝元



街路樹の葉もしおれてしまうような、うだる猛暑が毎日続いています。卒業生の皆様には、お元氣にお過ごしのことと思います。

私たち事務局員も部活動の応援で団扇配りをしております。今年は新型コロナウイルス感染症の枠も外れ、インフルエンザ感染と同じ扱いになったことにより、対面の6月の代表者会が行われ、団扇の作成、新しい副会長、新事務局員の紹介等が認められました。

特に団扇の事では話が盛り上がりました。第105回全国選手権神奈川大会に参加した硬式野球部の応援での配布の事です。会場で誰が配るか会場には誰が運ぶのかなど等々。当日は事務局員含め、後輩たちが戦っている姿を大勢の卒業生に観戦・応援してもらいたいという気持ちで配布をさせていただきました。

私も7月10日のサーテフォー相模原球場で行われた試合の応援に駆けつけました。新聞の前評価では楽勝な戦いだと思われましたが、相手側のピッチャーは内角、外角の切れが良く、連打を許しません。相手側の応援席には卒業生らしき応援者は数える程です。向上応援席には白髪混じりのご夫婦や大勢の卒業生らしい応援者が「頑張れ、打て」の声援。仕事の合間やわざわざ球場に足を運んでくれる関係者、有難いと思いました。試合も膠着しておりハラハラする展開で一瞬も油断できない状態でしたが、何とか勝ち越し勝利をした際には、周囲の人と現役に戻ったかのように大いに盛り上がりました。

先日、現役生徒の中に校歌を歌えない人がいるという話を聞き驚きました。こういった運動部の応援の際に校歌が書かれた団扇を配布することで、「向上高校の校歌」が歌えるようになる助力になればと思います。

「アフターコロナ」の学園経営にご支援を

理事長 山田貴久



コロナ禍もひと段落という状況になる中でスタートした2023年度、544名の新生を迎えました。同じ校地にある自修館中等教育学校も130名の新入生を迎え、見附島の校地には賑やかな生徒の声が響いています。

今後の向上学園を構成する二つの学校の課題は、「アフターコロナ」の時代にどのような教育を実践していくかということです。両校の前身である自修学校の建学の精神「自学・自修・実践」に基づく教育を行うことはもちろんですが、それをどのように時代に合わせたかたちで実践していくこと。その方法としては、学園に二つの学校があることの利点を活かし、両校が切磋琢磨することでそれぞれの教育力を伸ばしていくことが重要であると考えています。具体的には、AIに代表されるように科学技術が高度化する社会、国際化が急激に進む社会、災害の発生等も含めて今後どのようなことが起きるか予測が難しい社会の中で、生徒に「自学・自修・実践」の力、すなわち自らの人生を切り開く力をつけることができるかが鍵になります。二つの学校の協働が必要なのは、高度な課題に取り組むのは単独の学校だけでは難しいと考えるからです。すでに、英語教育やグローバルマインド育成、探究型の学びの推進の分野等で両校が協働して新しい教育内容や教育方法を構築する体制をつくる取り組みを進めています。これまで、向上学園が発展してきた背景には、卒業生の皆さんが様々なかたちで生徒の学校生活の支援をしてくださったことが大きいと感じております。前述のように難しい時代を迎えています。教職員が一丸となって努力をしておりますので、より多くのご支援を賜りますことを、改めてお願いいたします。

向動で結果を変える

校長 直理賀一



今年度は544名の新入生を迎え在籍数は1570名、クラス数は各学年14クラスの42クラスとなりました。これは説明会に参加した中学生が施設のみならず学校の雰囲気や様子を見て向上高校を受験してくれた結果であり、本校の創立112年という歴史の重みと、卒業生の皆さんの活躍も大きな要素だと思っています。

入学式では、昨年度の卒業生が見せた「最後まであきらめない姿勢」こそ「向上PRIDE」であるということを生徒に送りました。

今年度は「向上生」の理想像を「自己肯定感が高く、主体的・自主的・積極的に行動できる人」として、これらの時代に求められる人材の育成を目指していく方針を打ち出しました。そこで、「行動」の「行」を向上高校の「向」として、変化が激しく予測不能といわれる時代に、敢えて困難に立ち向かっていく人という意味を持たせました。理想の向上生を「向動人」と呼び、「向動人」を育成するための「向動人プロジェクト」を立ち上げました。

このプロジェクトは、教員独自の発想、自由なアイデアによって、学年、コースの枠にとらわれない向上高校独自の体験的な学びの機会を提供し、生徒の主体性や自主性を促すことを目的としています。そこには「向動によって結果が変わる」高校生活を送ってほしいという私たちの願いを込めています。プロジェクトの内容によっては卒業生の皆さんに協力を仰いだり、良いアイデアを募集したりなども考えております。

今年度も卒業生と現役の向上生との「繋がり」を感じる同窓会（こゆるぎ会）としていきたいと思っております。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

こゆるぎ会 2022年度決算報告

自 2022年6月1日
至 2023年5月31日

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	59,427,213	事業費	2,499,428
同窓会費	6,570,000	慶弔費	85,000
利息収入	465	会議費	296,826
		交通費(外部)	0
		通信費	61,672
		雑費	0
		消耗品費	0
		HP・名簿管理費	284,698
		助成金	70,000
		次年度繰越金	62,700,054
合計	65,997,678	合計	65,997,678

こゆるぎ会 2023年度予算

自 2023年6月1日
至 2024年5月31日

(単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	62,700,054	事業費	5,801,000
同窓会費	7,560,000	慶弔費	155,000
利息収入	480	会議費	400,000
		交通費(外部)	20,000
		通信費	60,000
		雑費	30,000
		消耗品費	30,000
		HP・名簿管理費	360,000
		助成金	140,000
		次年度繰越金	63,264,534
合計	70,260,534	合計	70,260,534

2022年度活動報告

4月 入学式献花(自修館・向上)

向上高等学校新入生フィードバック支援(瑞雲寺訪問の案内) ※中止

6月 2022年度代表者会

7月 野球応援(団扇配り) ※中止

9月 こゆるぎ祭展示参加 ※中止

10月 ホームカミングデー ※中止

12月 こゆるぎ会会報15号発行

「チャリティーコンサート」 献花

3月 「ありがとうもちつき大会」 ※中止

卒業式献花(自修館・向上) ※役員会は4月、5月、6月、8月、11月、2月に実施

2023年度活動計画

4月 自修館中等教育学校入学式献花

向上高等学校入学式献花

向上高等学校フィードバック(瑞雲寺訪問の案内)

6月 2023年度代表者会

7月 野球応援(団扇配り) 実施

9月 こゆるぎ会会報16号発行

10月 こゆるぎ祭展示参加予定

12月 ホームカミングデー実施予定

「チャリティーコンサート」

「SDGsワークショップ」

協力予定(今年度からもちつき大会が名称変更になりました)

3月 自修館中等教育学校卒業式参列

向上高等学校卒業式参列予定

※役員会は4月、5月、6月は実施。9月、11月、2月は実施予定。

2023年度

代表者会



代表者会の様子

6月10日に2023年度代表者会が行われた。コロナも5類に引き下げられたこともあり、前年と同じく対面での開催となった。当日は予算・決算、活動報告や新副会長就任等の承認が滞りなく行われた。

2023年度こゆるぎ会役員

会長	高倉孝元
副会長	西山陽造
副会長	原利昭
副会長	成田将
書記	佐藤健哉
書記	後藤まゆみ
会計	仁科規一
会計	平井晃
運営委員	大矢章
運営委員	田本美佐子
運営委員	八巻達也
運営委員	横山栄子
運営委員	村田明生
運営委員	須賀寛
事務局	渡辺裕哉
事務局	中井圭祐

スタディセンター 効果的な学習支援で合格の下支え

創立100周年記念事業の一つとして2010年にオープンした「スタディセンター」。長年、在校生徒たちの学習環境向上の役目を担い、2022年度の結果では始めて20名以上が国公立大学に合格した。



本校の学習棟2階に生徒の学習環境向上のために作られたスタディセンターがある。2010年の100周年記念事業の際に設立され、自習室やグループ自習室などで約70名の生徒が放課後等に利用できる。
設立の際、こゆるぎ会では100周年記念実行委員会の役員として、記念事業や、記念誌の作成の協力を行った。
2021年にはリクルートに委託をして、チューター制度やスタディサプリー(インターネット予備校)を利用した英検プログラムなどが導入された。

生徒は平日と土曜日の放課後は19時30分まで。日曜日・祝日は17時まで自習室を利用することができ、自習室には、提携しているリクルートのチューターが常駐しており、学習のアドバイスを受けることも可能。さらに学習に有用な情報の提供や、学習計画のアドバイスなども行われる。
多い時には100名以上の生徒が放課後などにスタディセンターを利用し、それぞれの目標に向かって必要な学習方法やアドバイスを受けて学習をしている。
2022年度の主な進学先状況については、国公立大学に23名、早慶上智理科に6名、GMARCO H83名(既卒含む)、KSMS Mに39名(既卒含む)、日東駒専に103名(既卒含む)も合格した生徒が合格した。

向上高等学校 合格結果

大学	合格数				計
	文理コース	選科コース	特進コース	既卒	
東北大学		1			1
東京外国語大学		1			1
東京学芸大学		1			1
横浜国立大学		1			1
信州大学		2			2
金沢大学		1			1
滋賀大学		1			1
長岡技術科学大学		1			1
山口大学	1				1
九州工業大学		1			1
東京都立大学		1			1
横浜国立大学		2			2
神奈川県立保健福祉大学		3			3
前橋工科大学		1			1
都府文科大学		1			1
秋田公立芸術大学	1				1
国立看護大学校		1			1
水産大学校	1				1
防衛医科大学校		1			1
コース別合格数	0	3	20	0	23
現役・既卒別合格数		23		0	
早稲田大学		1	3		4
慶應義塾大学					0
上智大学			1		1
東京理科大学			1		1
コース別合格数	0	1	5	0	6
現役・既卒別合格数		6		0	
青山学院大学		3	11		14
学習院大学		1	5		6
中央大学		4	16	1	21
法政大学	1	6	20		27
明治大学		3	7		10
立教大学		17	5		22
コース別合格数	1	17	64	1	83
現役・既卒別合格数		82		1	
国学院大学		2	4		6
成蹊大学	1	1	2		4
成城大学	1	5	5		11
武蔵大学		2			2
明治学院大学	1	3	3		7
コース別合格数	5	15	18	1	39
現役・既卒別合格数		38		1	
駒澤大学		4	3	5	12
駒野大学		12	17	13	42
東洋大学		2	13	14	29
日本大学		4	9	6	19
コース別合格数	22	42	38	1	103
現役・既卒別合格数		102		1	
麻布大学		2			2
神奈川工科大学	5	12			17
北里大学			2		2
工学院大学		2	6	4	12
工業系大学					0
千葉工業大学					0
東京工科大学	1	4	1		6
東京電機大学		2	6		8
東京都立大学	4	10	7		21
東京農業大学		1	1		2
コース別合格数	12	37	21	0	70
現役・既卒別合格数		70		0	

大学	合格数				計
	文理コース	選科コース	特進コース	既卒	
亜細亜大学	1				1
桜美林大学	20	8	2	1	31
大妻女子大学	1	1			2
神奈川大学	7	10	5		22
鎌倉女子大学			2		2
関東学院大学	4	6	1		11
京都美術工芸大学	1	2			3
杏林大学		1	2		3
恵泉学園大学	2				2
国際医療福祉大学	1	2	1		4
国際ファッション専門学校					
国士舘大学	5	3			8
駒沢女子大学		4			4
相模女子大学	1	2	2		5
聖霊学院大学	5	5	3		13
四国大学	1				1
実践女子大学	1		1		2
松蔭大学	1				1
湘南鎌倉医療大学		2			2
湘南鎌倉医療大学		2	1		3
湘南工科大学		2			2
洗足学園音楽大学		1			1
創価大学		1			1
大正大学	1	3	7	1	12
大東文化大学	1	2			3
高千穂大学	1	2			3
多摩大学	2	1			3
玉川大学	1	5			6
千代田大学	1				1
朝日大学	1				1
帝京大学	11	7	3		21
常葉大学	5	1			6
常葉平成大学	5	4			9
桐蔭横浜大学	8				8
東海大学	9	19	15		43
東京理科大学	1	1			2
東京医療保健大学	1	1			2
東京医療保健大学		1	1		2
東京薬科大学		1			1
東京経済大学		6			6
東京工業大学	1	1			2
東京国際工科専門職大学	1	1	2		4
東京聖栄大学		3			3
東洋英和女学院大学		1	1		2
獨協大学	1	1			2
日本女子大学	1	1	1		3
日本体育大学	3	1	1		5
日本文化大学	1	1			2
ヒューマン&ウェルネス専門学校		1			1
フェリス学院大学		6	1		7
文化学園大学		1			1
文京学院大学	1				1
武蔵大学	1	1	1		3
明星大学	1	4	3		8
目白大学	1			1	2
横浜国立大学	4	1			5
横浜国立大学	1				1
横浜薬科大学	1	3			4
立正大学		3			3
和光大学		3			3
コース別合格数	103	132	56	3	294
現役・既卒別合格数		291		3	

た。※左図に先述の合格者内訳やそのほか合格大学情報の詳細を記載。
国公立大学の合格者数でいえばスタディセンター設立以来、初の20名超えを果たした。
今後も生徒たちのへの魅力的な学習指導を継続し、部活動だけでなく進学校としても本校の魅力が広まるきっかけとなり、「向上高等学校へ入学したい」という希望者が増えるようになり、こゆるぎ会の発展にも繋げていきたい。

編集後記

マスクが自主判断となり、行動制限もなくなり、今まで通りの普通の日常が戻ってきた気がします。
私事ですが先日野球応援に参加した際、コロナ前のように気兼ねなく大声を出して応援できるようになったことに何とも感概深い思いに浸りました。
(佐藤)